

沖縄県社保協ニュース



沖縄県社会保障推進協議会

会長 新垣安男 事務局長 高崎大史

那覇市古波蔵 4-10-53 健康企画ビル 3階

沖縄民医連内 098-833-3397 Mail:okisyaho@gmail.com

20210331

21期 No.20

《部内資料》

コロナ禍による困窮から住民生活を守るために
無料低額診療事業や生活保護制度の活用を求める
要請行動 3月29日糸満市役所

当銘市長対応「前向きに協力したい」

3月29日(月)14時から糸満市役所で無低と生保の要請行動を行いました。

要請事項(資料集 <https://xfs.jp/4h7BY>)

1. 無料低額診療事業のリーフやポスター掲示など周知へご協力をお願いします
2. 生活保護制度を機動的柔軟に活用できるよう運用改善をお願いします

○参加者(敬称略)(順不同)

- ① 前田潤(医療生協糸満東支部支部長)
 - ② 照屋つぎ子(生健会)
 - ③ 赤嶺守一(糸満協同診療所事務長)
 - ④ 高崎大史(県社保協事務局長)
- 以上4名

☆糸満市から

- ① 当銘真栄市長
- ② 山内昌直社会福祉課長
- ③ 新垣孝こども未来課長



懇談内容

I. 無料低額診療事業について

- コロナ禍において、利用希望が増えている
- テレビドラマでも紹介されるなど社会的関心も高まっている
- 糸満協同診療所より、コロナではなくても困っている方、

今年だけで4名利用されています

○糸満市でも市民が活用できるようポスターやリーフの掲示を
市役所や関係機関でお願いしたい
⇒前向きに、協力します

2 生活保護制度の運用改善について

- 生活保護は権利であると、国会答弁や厚労省ホームページで明記
- 厚労省通達がたくさん出ており、「申請権保障とすみやかな意思決定」

「通勤用自動車の保有」弾力的運用

⇒コロナで13件相談6件認定。思ったより伸びていない。

緊急小口資金など6月まで延長になったせいかな?

面接相談員も1名増員。自立支援でも体制強化。

通達に沿ってきめ細やかにやっていきたい

- 生健会より、相談に行きたくてもいけない。家族に知られたくない
扶養照会について、厚労省からよく意向をきくように通達あり。

⇒扶養照会は強制的にやらない。通達は徹底している

それぞれの事情に合わせた対応をしていきたい

- 14日以内の決定⇒かなりよくなってきている

- 路上生活者、家がない人⇒一時生活支援事業で入ってもらって
そこからの申請をしてもらっている。

- 窓口の方親切に対応、感謝している。今後ともお世話になります

- コロナ特例は継続?⇒引き続き継続します

- 厚労省のHPがよくなっている。糸満市は?⇒まだできていない。○民生委員の集まりで無低診のプレゼン検討を

